

学校だより

令和8年度
第5号

本校めざす子ども像「考え、挑み、認め合う」

令和8年7月17日（金）
門真市立北巢本四宮小学校
校長 峯松 大輔

「本当によくがんばった!!」統合の一学期を乗り越えて

統合にともない、環境が大きく変わる中でスタート

した一学期。子どもたちにとっては本当に大変な日々だったと思いますが、新しい学校の生活を本当によく乗り切ってくれました。子どもの順応する力は本当に早く、今では「新しい友だちがいっぱい増えた!」という嬉しい声を聞くことも増えました。私たち教職員もホッと胸をなでおろすとともに、心から嬉しく思っています。

この一学期を無事に終えることができたのも、何よりも保護者の皆様、そして地域の皆様が、通学路の安全をはじめ様々な場面で温かく支え、ご協力くださったおかげです。本当にありがとうございました。

一方で、子どもたちの新しい人間関係や生活の中で、いくつかの課題が見られたのも事実です。これらの課題については、この夏季休業中に全教職員でしっかりと振り返りを行い、二学期以降の具体的な支援や一人ひとりの確かな成長へとつなげていけるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

夏休みは、子どもたちが家庭や地域へと戻る大切な時間です。どうか安全で充実したお休みとなりますよう、ご家庭でも温かく見守りをお願いいたします。子どもたちのために、二学期からも引き続き、学校と家庭、地域がしっかりと手を携え、一緒に子どもたちを育ててまいりましょう。

学校をともに創るパートナーとして～第1回学校運営協議会より～

7/10(金)に今年度、第1回目となる「学校運営協議会」を開催しました。これは、地域等の代表の皆様と学校が一緒になって魅力的な学校を創っていく「コミュニティ・スクール」という仕組みの大切な会議です。

会議では、今年度の学校経営計画について承認をいただきました。委員の皆様からは、「『探究的な学び』は今の時代にまさに必要な力」「『生きる教育』は、子どもたちが将来困った時に自分で切り拓く助けになる」「北巢本と四宮、それぞれ良いところを活かして学校づくりを進めてほしい。」と、温かいご意見をたくさんいただきました。

また会長からは「この会は単に学校を評価する場ではなく、一歩進んだ学校づくりをする場。学校と一緒に創っていくパートナーシップを築きたい」という、心強い言葉もいただきました。

これからの時代、この仕組みはなくてはならないものです。本校がめざす「地域と共に歩む新しい学校づくり」のために、これからも多く

【委員の皆様】

会長：

副会長：

委員：

委員：

委員：

委員：

北巢本四宮小 HP→



の皆様と知恵を出し合い、力を合わせて、子どもたちのための新しい学校を共に創り上げてまいります。

給食も図書室も!学校を支えてくれた「地域の手」に感謝!

一学期、本校がめざす「地域と共に歩む新しい学校づくり」にむけて、早速心強い応援をいただきました。

地域の民生委員の皆様が、毎日1年生の給食のお手伝いに来てくださいました。エプロンの着方やおかずのよそい方まで丁寧に教えてくださり、本当にありがたい存在でした。さらに毎週火曜日の20分休憩には、図書室の見守りもしてくださいました。

いつも優しく見守ってくれる地域の大人がそばにいてくれることは、子どもたちの大きな安心感につながります。そしてこのように地域の方が一緒に子どもたちを育ててくれることは、本当に嬉しく、ありがたいことです。心より感謝申し上げます。これからも学校・家庭・地域の皆様と共に、温かい新しい学校を創ってまいりたいと思います。



【ご協力に感謝】二学期の授業づくりへ!先生たちも学んでいます!

7/3(金)、4時間授業へのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。放課後の時間を利用して、全教職員で芦屋市立山手小学校へ視察研修に行っていました。

山手小学校は、「単元の目標を意識した丁寧な授業づくり」や、子どもたちの土台となる「非認知能力(あきらめない心や協力する力など)の育成を意識した授業づくり」等に学校全体で取り組み、きめ細やかな実践を重ねられている学校です。これは、まさに本校がめざす授業づくりや、子どもたちの課題にもぴったりと重なるものです。

当日は5つの授業を見学させていただいたあと、山手小学校の先生方と一緒に「よい授業とは?」をテーマに語り合う対話研修を行いました。他校のすばらしい実践や考え方に触れ、先生たちにとっても大きな刺激と学びの時間となりました。

この視察で得たたくさんのヒントを、夏季休業中の研修でさらに深め、二学期からの日々の授業づくりにしっかりと活かしてまいります。子どもたちが「授業がわかる!おもしろい!」と思える学校をめざして、先生たちもパワーアップしていきます!



子どもの健康を守るために~学校保健委員会からのメッセージ~

7/9(木)に、第1回「学校保健委員会」を開催しました。この会は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方と教職員が一体となり、本校の子どもたちの健康課題をともに解決していくための協議の場です。

会議では、健康診断の結果をもとに話し合う中で、子どもたちの成長を支える大切な話題として「朝ごはん」や「スマホの家庭でのルールづくり」が挙げられました。これらが心と体の成長に大きく響くのは言うまでもありませんが、やはりご家庭での生活習慣がとても大きなカギを握っています。「できることから少しずつでも意識してみる」という一歩を大切に、お子さんと対話しながら、ご家庭でできる取組を進めていただきたいと思います。学校でもいろいろな場を活用しながら、今後も啓発等に努めていきます。

※夏季休業（夏休み） 7/18(土)～8/25(火)

→本日、子どもたちに「夏休みのくらし」を配付しています。ご家庭でもお子さんと一緒に確認をよろしくお願いいたします。

※第二学期始業式 8/26(水)（全学年 11:20～下校開始）

※8/27(木)・8/28(金)は4時間授業で給食なし（全学年 12:10～下校開始）

※8/31(月)・9/1(火)は4時間授業で給食あり（全学年 13:20～下校開始）

※9/2(水)より通常時間割となります。

【夏季休業中の緊急連絡先について】

○平日（8:30～17:00） →北巣本四宮小《072-882-7427》

○学校閉庁日（8/8～8/14）期間の平日（9:00～17:30）

→門真市教育委員会 学校教育課《06-6902-7042》

【その他、いろいろな相談窓口があります】

○『門真市子ども悩み相談サポートチーム』 06-6902-6929

※電話相談 10:00～16:00 火～木曜日（祝日・休日は除く。）

○『すこやか教育相談24』 0120-0-78310

※24時間対応の電話相談窓口です。（IP電話からは、かかりません。）

○大阪府教育センター『すこやか教育相談』すこやかホットライン

（子どもからの相談） 06-6607-7361 Eメール：sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp

（保護者からの相談） 06-6607-7362 Eメール：sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp

※電話相談 午前9時30分～午後5時30分 月～金曜日（祝日・休日・年末年始は除く）

※Eメール相談 24時間受付（回答は後日）

○被害者救済システム『子ども家庭相談室』

※大阪府教育委員会が運用する権利擁護機関による相談窓口です。

（18歳未満のみの対応）0120-928-704 [無料電話]

（保護者等）06-4394-8754

※午前10時～午後8時 月・火・木曜日（祝・休日は除く）

○児童相談所全国共通ダイヤル 189「イチハヤク」

※児童虐待に関する通告や子育ての悩み等の相談窓口です。

○『LINE相談』 実施日：毎週日・月・火・水・木曜日

相談受付時間：午後7時～午後9時30分

相談対象者：府内の小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・支援学校の児童生徒

※学校に配付される『LINE相談』カードに掲載されている二次元コードからアクセスができます。カードがない場合は、各校で掲示されるポスターをご覧ください。

○大阪府学びのアクセスセンター『LACO(ラッコ)』

※不登校に関する電話相談です。

実施日：午前10時00分～午後4時00分 月～金曜日（祝日・休日・年末年始は除く）

連絡先：06-6699-3530